

# 住まいの リフォーム コンクール

公益財団法人  
日本住宅・木材技術センター  
／ 理事長賞を新設 ／

新たな形で木材や和室等の活用を図るなど  
木材利用や建築・生活文化の発展・継承に  
資するもの

応募締切 2026年6月17日(水)



応募要項はこちらから →

[www.chord.or.jp/reform\\_contest/](http://www.chord.or.jp/reform_contest/)

国土交通大臣賞は  
10月の住生活月間中央イベント  
において、国土交通大臣から表彰  
授与されます

第42回 国土交通大臣賞 漆の里焼きサワラの家

## 審査委員

委員長	松村 秀一	神戸芸術工科大学 学長
委員	相原 康生	(独)住宅金融支援機構 技術総合サポート部 技術総合サポート部長
	柿本 章子	主婦連合会 副会長
	鈴木 ひとみ	建築設計工房 パッソ ア パッソ 代表
	中西 ヒロツグ	イン・ハウス建築計画 代表
	中野 淳太	法政大学 デザイン工学部建築学科 教授
	福澤 佳恵	(株)リクルート SUUMO副編集長
	前田 亮	国土交通省 住宅局 住宅生産課長
	丸茂 みゆき	文化学園大学 造形学部建築・インテリア学科 教授
	森田 芳朗	東京工芸大学 工学部工学科 教授
	鈴木 徹	(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター 専務理事

(敬称略、所属・役職は2026年3月現在)

主催 | 公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター

後援 | 国土交通省 等

# 住まいのリフォームコンクールは、

全国各地で施工された住宅リフォームの事例を募り、  
優秀な事例についてリフォームの依頼主(施主)・設計者・施工者を表彰し、  
これを消費者や事業者に広く紹介することにより、  
住宅リフォームの促進とその水準の向上を図ることを目的としています。

## 審査基準が改訂されました！

次のような作品をお待ちしています。

- ✓ 二(多)地域居住や多様な機能の導入等ストックの活用を広げるもの
- ✓ 専門家関与の下でのDIYリノベの推進等担い手の幅を広げるもの
- ✓ 街並みやコミュニティの形成、地域の担い手の育成、地域産木材の活用などを積極的に促す取組み **[新規]**
- ✓ 個人間売買での保険制度活用、リフォームにより改善した性能の見える化等、既存住宅流通・リフォーム市場の拡大に資するモデル的取組み 等

住宅から、あるいは住宅への  
用途変更を伴うものも対象です！

詳しくはこちらから →  
[www.chord.or.jp/reform\\_contest/](http://www.chord.or.jp/reform_contest/)



第42回 (独)住宅金融支援機構理事長賞  
新旧混成-旧耐震建物の再生モデル(タウンヴィラ摂津)  
設計:(株)今野広大再生建築設計 施工:(株)ニースワン



第42回 (公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター理事長賞  
ヨコとタテにつながる長屋~都市に住む~  
設計:連・建築舎 施工:春 建築工房



第42回 (一社)住宅リフォーム推進協議会会長賞  
大きなクローゼットと小さな居場所が繋がる家  
設計:Matter + form ARCHITECTS 施工:(株)ハレリノベ工務店



## 建物の健康寿命を伸ばすリフォームへ

住まいのリフォームコンクール  
審査委員会 委員長 松村 秀一

上位賞を受賞された7つのリフォーム事例のそれぞれの建物が、何歳になった時にそのリフォーム工事をしたのかを長いものから並べてみますと、94歳、70歳、69歳、52歳、51歳、48歳、39歳となります。建ててからの年数が相当長いものが多いと感じられるのではないのでしょうか。おそらく20年も前ならば、こんな年数の分布になるとは想像もつかなかったことでしょう。日本の建物の寿命が伸びていることの証です。

そして、それぞれのリフォーム工事の設計者や施工者が施主や住み手と一緒に知恵を絞り実行してきたことは、それらの建物の健康寿命を伸ばすことに他ならなかったのです。私たち審査委員会は、これならこれから先、長く健康を保てるだろうと評価したのだと言って良いでしょう。

建物の取り壊しが必要なかったり、難しかったりする今日の状況下において、一番の課題は「建物の寿命」ではなく、「建物の健康寿命」を伸ばすことです。そして、リフォームこそ、この課題に正面から応える最も重要な建築行為なのです。

(第42回住まいのリフォームコンクール「総評」より抜粋)



第42回住まいのリフォーム  
コンクール。  
表彰式、特別講演会・パネル  
ディスカッションにて。

撮影:\*1 上田 宏 \*2 Tomohiro Sugiura

表彰

- 国土交通大臣賞 (1点) 賞状・記念品
- 独立行政法人 住宅金融支援機構理事長賞 (1点) 賞状・記念品
- 公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター理事長賞 (1点) 賞状・記念品
- 公益財団法人 日本住宅・木材技術センター理事長賞 **[新設]** (1点) 賞状・記念品
- 一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会会長賞 (1点) 賞状・記念品
- 一般社団法人 住宅瑕疵担保責任保険協会会長賞 (1点) 賞状・記念品
- 審査委員特別賞 (数点) 賞状・記念品
- ナレッジ賞 (数点) 賞状
- 優秀賞 (20点程度) 賞状

大きな規模、金額でなくても、  
キラリと光る作品を  
お待ちしております！

入賞者で「<住宅リフォームエキスパート>増改築相談員」または  
「マンションリフォームマネジャー」の資格をお持ちの方には、個人表彰も行います。

スケジュール

- 1 一次審査(書類審査)【6月下旬～】
- 2 二次審査(書類審査)【～7月下旬】
- 3 現地審査【7月下旬～8月中旬】
- 4 審査結果(入賞)通知【9月上旬】
- 5 入賞者表彰式にて審査結果(上位賞)発表等【10月上旬】
- 6 国土交通大臣賞の表彰、入賞作品の展示(住生活月間中央イベントにて)【10月上旬】

受賞者voice

第42回 国土交通大臣賞  
漆の里焼きサワラの家



設計 | 川島宏一郎建築設計事務所  
施工 | (有) マツモトコンストラクションサービス

川島宏一郎建築設計事務所  
川島 宏一郎 さん

ーコンクールへの応募動機をおしえてください。

長野県では信州健康ゼロエネ住宅の促進の普及、啓発活動を行って  
いますが、リフォームでの促進がいまいち進んでいないと感じています。  
また、我が街木曾平沢の重伝建では空き家、高齢化が進み大切な建物が  
解体されている現状があります。

私はこれらの現状を私の所有している建物の改修をきっかけに未来に  
向けて問題解決の糸口としたい。またそれを日本全国、世界に発信し、  
街の未来、長野県、日本の未来をよくするためのお手伝いができればと  
考え応募しました。

ー受賞の感想をおしえてください。

今回長野県での初めて国土交通大臣賞をいただき、とても光栄です。  
しかし受賞して感じることは、長野県のリフォームに関する認知度、意  
識の低さがより明確になったということです。「住み継ぐ」概念、意識変  
換、また、現代の生活に合った家のありかたを整えること。これらがとて  
も大切ではないかと考えます。

ー川島さんにとってリフォームとは？

歴史、風景、住まい方・機能の過去と現代、未来をつなぐものと考えて  
います。設計ではいろいろな意味でのシークエンス、また、機能あるデ  
ザインを大切に設計しています。



(左) 第37回住生活月間中央イベント(長野県)にて高円宮妃殿下に受賞作品を説明する川島さん



(右) 同中央イベントの合同記念式典において国土交通大臣賞が授与されました。



第42回 (一社)住宅瑕疵担保責任保険協会会長賞  
築69年の平屋を住み継ぐ、繋ぐ。上峰町ノ家  
設計:(株)新成工務店一級建築士事務所 施工:(株)新成工務店



第42回 審査委員特別賞  
小さく豊かに <実家リノベーション>  
設計・施工:(株)三友工務店



第42回 審査委員特別賞  
風景と住まう家  
設計: axonometric (株) 施工: 入門硝子(有)



[www.chord.or.jp/reform\\_contest/](http://www.chord.or.jp/reform_contest/)

## 後援

---

国土交通省

(独)住宅金融支援機構

(独)都市再生機構

(公財)日本住宅・木材技術センター

(一社)住宅瑕疵担保責任保険協会

(一社)住宅リフォーム推進協議会

## 協賛

---

(公財) 建築技術教育普及センター | (一財) 高齢者住宅財団 | (一財) 住宅・建築 SDGs 推進センター | (一財) 住宅保証支援機構 | (一財) 住まいづくりナビセンター | (公財) 日本賃貸住宅管理協会 | (一財) ベターリビング | (公財) マンション管理センター | (公社) インテリア産業協会 | (一社) JBN・全国工務店協会 | (公社) 日本建築家協会 | (公社) 日本建築士会連合会 | (一社) 日本建築士事務所協会連合会 | (一社) 日本住宅リフォーム産業協会 | (一社) 日本ツーバイフォー建築協会 | (一社) 日本木造住宅産業協会 | (一社) 不動産協会 | (一社) 不動産流通経営協会 | (一社) プレハブ建築協会 | (一社) マンション管理業協会 | (一社) マンションリフォーム推進協議会 | (一社) リビングアメニティ協会 | (一社) リノベーション協議会 | 全国建設労働組合総連合 | 日本室内装飾事業協同組合連合会 | 日本木造住宅耐震補強事業者協同組合

## 事務局

---

公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター  
「住まいのリフォームコンクール」担当  
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-7  
九段センタービル3階

TEL 03-3556-5144 E-mail reform5144@chord.or.jp